

事業概要	長崎県 島原市内中心部にて障害福祉をはじめ保育園など様々な福祉サービスを運営しております。						
部署	事業サポート部						
所在地	〒855-0041 長崎県島原市宮の町249-1						
連絡先	(電話番号)0957-62-2961 (E-mail)info@yukyukai.or.jp						
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	社会福祉法人はサービスの利用者数及び従事する職員数も多く、まちに住み暮らす市民を多数抱えている法人であり、日々の暮らしの中で、SDGsに関連する(食事・インフラ・雇用・エネルギー利用、資源の使用等)あらゆる要素を包括している事業体と称することができます。SDGsを事業戦略に統合し福祉という視点のみならず、俯瞰的な視点を持ち事業を実施することで、私たちが目指す「あらゆる立場のすべての人々の心が通い合う社会」を実現したいと考えています。阻害されがちな障がい者が地域と交流し、まちづくりの当事者として地域から頼られ必要とされることは誰一人取り残されない世界の実現に寄与できると確信しています。						
ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	<table border="1"><tr><td>分野</td><td>健康・福祉</td></tr><tr><td></td><td><ul style="list-style-type: none">地域で生産された食材の魅力を伝えるカフェ 島原むすびすをオープン。店舗は就労継続支援事業所となっており、障がい者が店舗で働くことができます。地産地消・地域経済循環を活性化させるビジネスモデルです。NPOとの協働事業 BYE BYE Plastic! プロジェクト。ゴミ問題解決に向けたアクションとして、ビーチクリーン活動をはじめエコバック製作を開始。エコバックのデザインには障がいの方々がアートワークショップで描いた作品を原画に起用。バックを製造し売り上げは障がい者方々の工賃になります。<p>その他さまざまな取り組みを行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。</p></td></tr><tr><td>URL</td><td>https://yukyukai.or.jp/sdgs/</td></tr></table>	分野	健康・福祉		<ul style="list-style-type: none">地域で生産された食材の魅力を伝えるカフェ 島原むすびすをオープン。店舗は就労継続支援事業所となっており、障がい者が店舗で働くことができます。地産地消・地域経済循環を活性化させるビジネスモデルです。NPOとの協働事業 BYE BYE Plastic! プロジェクト。ゴミ問題解決に向けたアクションとして、ビーチクリーン活動をはじめエコバック製作を開始。エコバックのデザインには障がいの方々がアートワークショップで描いた作品を原画に起用。バックを製造し売り上げは障がい者方々の工賃になります。 <p>その他さまざまな取り組みを行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。</p>	URL	https://yukyukai.or.jp/sdgs/
分野	健康・福祉						
	<ul style="list-style-type: none">地域で生産された食材の魅力を伝えるカフェ 島原むすびすをオープン。店舗は就労継続支援事業所となっており、障がい者が店舗で働くことができます。地産地消・地域経済循環を活性化させるビジネスモデルです。NPOとの協働事業 BYE BYE Plastic! プロジェクト。ゴミ問題解決に向けたアクションとして、ビーチクリーン活動をはじめエコバック製作を開始。エコバックのデザインには障がいの方々がアートワークショップで描いた作品を原画に起用。バックを製造し売り上げは障がい者方々の工賃になります。 <p>その他さまざまな取り組みを行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。</p>						
URL	https://yukyukai.or.jp/sdgs/						
上記ソリューションを提供できる地域について	長崎県島原市、南島原市						

自者の特徴	<p>私たちは、福祉を取り巻く環境としてまちづくりがあるという俯瞰した視点も併せ持ち、我々の事業が推進されることで、まちづくりも推進され、まちづくりが推進されることで、福祉も推進されるプラスの循環を生み出すことを目標としています。</p> <p>当法人の障がい者施設の多くは、市内中心部に位置しており施設の利用者と地域住民との交流が取りやすい環境にあり、行事やイベントの際には施設を地域に開放してまいりました。</p> <p>障がい者の方が働く訓練を行う就労継続支援事業所も運営しており、3Dターニングマシン(立体的に木材を切り出す機器)の導入など、ものづくりに積極的に取り組んでおります。</p> <p>NPOとの協働事業の際には、ものづくりのスキルを活かしオリジナルデザインのエコバック製作を障がい者の方々とともに取り組み販売しております。</p> <p>障がい者が働くカフェ 島原むすびすは、地元の食材にフォーカスし地元生産者に利益が還元される地産地消・地域経済循環を活性化させるビジネスモデルです。地元企業とのコラボ商品開発をはじめ、若い世代に自分たちが住む地域の魅力に気づいてもえるよう情報を発信しつづけています。</p>
SDGs経営に向けた自者の課題や悩み	<p>現在は、自社だけで取り組める小さなアクションを行っている状況。長崎県はもとより法人内においてもSDGsがまだまだ浸透していない状況もあり、地域の他団体と協力しながら地域の課題解決、より良いまちづくりに向けた取り組みを活発に行えていません。</p>